

令和 5 年 7 月 3 日
国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

大学生による『橋梁点検の現地学習会』を開催します

～未来の土木技術者が橋梁点検を体験～

常陸河川国道事務所では、国民の貴重な共有資産である道路橋を将来世代へ引き継いでいくため、メンテナンスの重要性を伝える活動を進めています。

この度、その重要性を未来の土木技術者に学習していただくため、茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻の原田隆郎（はらだたかお）教授のご協力の下、『橋梁点検の現地学習会』を開催し、茨城大学の学生の皆様に直接現地で橋梁の点検を体験していただきます。

《開催概要》

1. 日 時 令和 5 年 7 月 1 0 日（月）9 時 2 0 分～1 1 時 3 0 分
2. 会 場 国道 6 号旭高架橋（茨城県日立市旭町）
3. 参加者 茨城大学工学部 3 年生 4 0 名程度
4. 内 容 ・ 損傷状況調査（打音点検、ひび割れ調査、非破壊調査）
・ V R を用いた橋梁点検の疑似体験
・ 補修対策の事例紹介

※取材を希望される報道機関の皆様へ

- ・ 当日、上記の時間内であれば、現地学習会の様子等を自由に取材することが可能です。
- ・ 取材を希望される場合は、7 月 6 日（木）1 7 時までには別紙「取材申込書」に必要事項を記載のうえ、下記の問い合わせ先まで申し込みをお願いいたします。

※一般の方の現地学習会への参加はできません。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 常陸河川国道事務所

電話：0 2 9 - 2 4 0 - 4 0 6 1（代表） E-mail：ktr-hitachikouhou@mlit.go.jp

副所長 石崎 睦（いしざきむつみ）（内線：2 0 5）

保全対策官 星野 良一（ほしのりょういち）（内線：3 0 3）





学習項目(1)：打音点検

- ・コンクリート構造物の表面付近のうきやはく落、空洞の有無を把握する。
- ・コンクリート構造物の表面をハンマーで叩き、発生した音によって状態を把握する。



学習項目(2)：ひび割れ調査（箱桁内部）

- ・コンクリート構造物の表面に顕在化したひび割れの発生位置や形態を把握する。
- ・コンクリート構造物のひび割れを目視確認し、ひび割れの幅や長さを計測する。



学習項目(3)：非破壊調査

- ・コンクリート構造物の非破壊調査機器を体験する。
- ・反発硬度法（コンクリートテストハンマー等）によるコンクリートの強度推定調査及びRCレーダによる鉄筋探査を体験する。



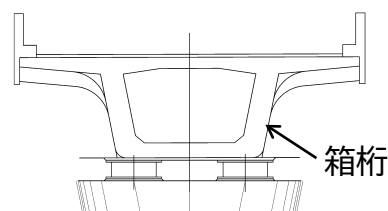
学習項目(4)：VRを用いた橋梁点検の疑似体験

- ・橋梁点検の未経験者がVRを通じて橋梁点検の疑似体験を行う。
- ・VRコンテンツ内の橋梁部材から損傷を見つけ、損傷の程度を評価する。



学習項目(5)：補修対策の事例紹介

- ・箱桁内部のひび割れ補修工法を紹介する。



『橋梁点検の現地学習会』取材申込書

■取材を希望される報道機関の方におかれましては、事前に申し込みをお願いします。

日時：令和5年7月10日（月）9時20分～11時30分

場所：国道6号旭高架橋（茨城県日立市旭町）

※現地にお越しの際は、別紙「会場案内図」をご確認ください。

なお、会場周辺の道路では幅の狭い箇所もありますので、ご通行の際は、ご注意ください。

※当日、上記の時間内であれば、現地学習会の様子等を自由に取材することが可能です。

ただし、足元が悪い場所もありますので、会場内を移動される際は、ご注意ください。

報道機関名			
ふりがな 氏 名		ふりがな 同 伴 者	
連 絡 先		当日の連絡先	
車 種		車両ナンバー	

注）1. 当日、取材される方の氏名及び連絡先等をご記入ください。

悪天候の場合は、やむを得ず中止することがありますので、「当日の連絡先」を必ずご記入ください。

2. 報道関係者の方は、必ず貴社の「腕章」の着用をお願いします。

3. ご記入いただいた個人情報につきましては、今回の取材のみに使用し、第三者には提供いたしません。

※取材を希望される場合は、恐れ入りますが、令和5年7月6日（木）17時まで
に、下記のとおりメールにて事前登録をお願いします。

●件名：（取材希望）橋梁点検の現地学習会

●本文：記入済の取材申込書（本紙）を添付のうえ、送信ください。

取材申込書（本紙）を添付しない代わりに、下記の内容をメール本文
に記載のうえ、送信いただいても構いません。

- ・ 報道機関名
- ・ 氏名（ふりがな）
- ・ 同伴者がいる場合は、その方の氏名（ふりがな）
- ・ 連絡先及び当日の連絡先
- ・ 車種及び車両ナンバー

申込先：ktr-hitachikouhou☆mlit.go.jp

（“☆”を“@”に置き換えたうえで、送信してください）